

地域環境科学部 生産環境工学科

分野	区分	授業科目	単位数	週時間数				教職
				一年次	二年次	三年次	四年次	
総合教育科目	導入科目	必 フレッシュマンセミナー	2	F2				
		必 共通演習	1	L1				
		必 情報基礎(一)	2	F2				必
		必 情報基礎(二)	2	L2				技
	スポーツ関係科目	スポーツ・レクリエーション(一)	1	F2				必
		スポーツ・レクリエーション(二)	1	L2				必
	課題別科目	特別講義(一)	2					
		特別講義(二)	2					
		特別講義(三)	2					
		特別講義(四)	2					
		インターナショナル・スタディーズ(一)	2	F2				
		インターナショナル・スタディーズ(二)	2	L2				
		就職準備科目	キャリアデザイン	1		F1		
	学部共通科目	リメディアル教育科目	基礎生物	2	F2			
		基礎化学	2	F2				
基礎物理		2	F2					
基礎数学		2	F2					
文章表現		2	F2					
外国語科目	全学共通科目	必 英語(一)	2	F2			必	
		必 英語(二)	2	L2				
		必 英語(三)	2		F2			
		必 英語(四)	2		L2			
	学部共通科目	実用英語科目	英語リーディング	2	F2			
		TOEIC英語初級	2		F2			
		TOEIC英語中級	2		L2			
		科学英語	2		F2			
		初修外国語科目	中国語(一)	2	F2			
		中国語(二)	2	L2				
専門教育科目	人間関係科目	選必 哲学	2	F2				
		選必 科学の歴史	2	L2				
		選必 文学概論	2	L2				
		選必 技術者倫理	2		L2			
	社会関係科目	選必 日本国憲法	2		L2		必	
		選必 地域と文化	2		L2			
		選必 現代社会と経済	2		F2			
	自然関係科目	選必 国際関係と社会問題	2		L2			
		選必 生物学	2	F2			理生	
		選必 化学	2	F2			理化	
自然関係科目	選必 地学	2	F2			理地		
	選必 物理学	2	L2			理物		
	選必 統計学	2		F2				

分野	区分	授業科目	単位数	週時間数				教職	
				一年次	二年次	三年次	四年次		
専門教育科目	専攻科目	必 地域環境科学概論	2	F2					
		必 地球環境と炭素循環	2	L2					
	創生型科目	環境学習と体験活動	2		F2				
		源流文化学	2		F2				
	専門基礎科目	必 生産環境工学概論	2	F2				農	
		必 数学	2	F2					
		必 数学演習	2	F2					
		必 基礎力学	2	L2				理物	
		必 基礎力学演習	2	L2				理物	
		必 材料力学	2	L2				技	
		必 熱力学	2	L2				理物	
		必 応用数学	2	L2					
		必 応用数学演習	2	L2					
		必 測量学	2		F2			農	
		必 測量実習	2		F4			農	
		必 生産環境工学基礎演習	1	F1				農	
		必 応用測量学	2		L2			農	
	必 基礎実験	2		L4			技		
	地域資源利用分野	地域資源利用工学	2		F2			農	
		地形地質学	2		F2			理地	
		地域環境保全学	2		L2			農	
		農地環境工学	2			F2		農	
		農村計画学	2			L2		農	
		農村環境工学	2			F2			
		土地改良学	2			L2		農	
		国土防災工学	2			L2			
		海外農業開発工学	2				F2	農	
		資源管理制度論	2				F2	農	
		環境情報利用分野	必 環境土壌物理学	2		F2			理物
			必 土質力学	2		L2			理物
必 土質力学演習			2		L2			理物	
環境気象学			2	L2				理地	
情報処理工学	2			L2			理地		
環境物理学	2				F2		理物		
流域水文学	2				F2		理地		
環境基盤創成分野	広域環境情報学	2			F2		技		
	地水環境工学	2			L2		農		
	環境リモートセンシング工学	2			L2		理地		
	必 構造力学	2		F2			理物		
	必 構造力学演習	2		F2			理物		
環境基盤創成分野	必 水理学	2		L2			理物		
	必 水理学演習	2		L2			理物		

分野	区分	授業科目	単位数	週時間数				教職	
				一年次	二年次	三年次	四年次		
専門教育科目	環境基盤創成分野	土木材料学	2		F2			農	
		鉄筋コンクリート工学	2		L2			技	
		社会基盤工学	2			F2		技	
		土木施工法	2			F2			
		水利施設工学	2			F2		農	
		環境土工学	2			L2			
	専門コア科目	機械システム創成分野	河川工学	2				F2	農
			エネルギー工学	2		F2			農
			生産機械情報工学	2		F2			農
			機械力学	2		L2			技
			電気・電子工学	2		L2			技
			食品工学	2		L2			
			計測・制御工学	2			F2		技
			農業・建設機械学	2			F2		技
			農産加工流通工学	2			F2		技
			設計製図	2			L2		技
	バイオロボティクス	2			L2		技		
	専門実用科目		木材加工(製図及び実習を含む。)	2		F2			技
			金属加工(製図及び実習を含む。)	2		L2			技
			栽培(実習を含む。)	2		F2			技
			機械(実習を含む。)	2			F2		技
			電気(実習を含む。)	2		L2			技
	学際領域		土と水の環境	2	L2				理地
			作物栽培学	2		L2			
	総合化科目		必 専攻実験	2			F4		農
			必 専攻演習(一)	2			L2		農
必 専攻演習(二)			2				F2	農	
必 専攻演習(三)			2				L2		
必 卒業論文			4					4	
生産環境工学特別演習			2					2	

区分欄の必は必修科目。選必は選択必修科目を表す(空白は選択科目)。教職欄の「必」「○で囲んだ科目」は、教員免許取得の主要科目のため、教職必修科目とする。

卒業要件単位数		
授業科目区分		必要単位数
(a) 総合教育科目	必修科目	7単位
(b) 外国語科目	必修科目	8単位
(c) 専門教育科目	必修科目	55単位
	選択必修科目	12単位
	選択科目	20単位
(d) 総合教育科目 + 外国語科目 + 専門教育科目	の選択科目	22単位以上
合計		124単位以上

卒業要件単位数について

- 区分(d)には、次の単位を含めることができる。
 - 他学部聴講・他学科聴講・英語による専門教育プログラム・日本語科目で修得した単位。
ただし、合計して30単位を上限とする。
(他学部聴講・他学科聴講の履修制限単位数は16単位)。
 - 選択必修科目のうち、卒業要件の必要単位数を超えて修得した単位。
 - 区分(c)の選択科目のうち、卒業要件の必要単位数を超えて修得した単位。

● リメディアル教育科目の修得単位は、卒業要件単位に含めない。

- 注) 1 週時間数欄のFは前学期配当科目、Lは後学期配当科目を表す。
 2 学科基礎科目の人間関係分野の科目は、4科目の中から2科目を選び必修とする。
 3 学科基礎科目の社会関係分野の科目は、4科目の中から2科目を選び必修とする。
 4 学科基礎科目の自然関係分野の科目は、5科目の中から2科目を選び必修とする。
 5 外国語科目の初修外国語は、在学中1ヶ国語のみ修得することができる。(複数の外国語の修得は認めない)。
 6 3年次より選択する生産環境コース、技術者養成コースについては「生産環境工学ガイド」を参照すること。
 7 測量士補の資格取得については、「生産環境工学ガイド」を参照すること。

8 教職課程科目について
 学科専門分野の専門実用科目に配当されている「木材加工(製図及び実習を含む。)」 「金属加工(製図及び実習を含む。)」 「栽培(実習を含む。)」 「機械(実習を含む。)」 「電気(実習を含む。)」は、教職課程履修者のみ履修することができる。
 ただし、学科の卒業要件単位に含めないで注意すること。

- リメディアル教育科目の履修者は、4月に実施するプレシメントテストにより決定する。(生産環境工学科では、基礎物理、基礎数学、文章表現の3科目を対象とする)